



■ □六 おわりに

今回は、

反面、

なお、

今後は、

■ 注

(1)

■ □

(2)

■ □

(3)

■ □

(10)

■ □

■ □

■ □

■ □

又は

■ □

■ □

(こくご)・まなぶ／

○○○大学付属 ●●●中学校・高等学校)

(こくご)・まなぶ／△△△市立▲▲▲中学校)

## ◎書式

- ・本書式は、本会紀要の統一書式として設定するものである。そのため、字数・行数・字間・行間・マージン・ページ番号位置・ヘッダ・フッタ等については、原則本書式に従うものとする。やむを得ない修正等が必要な場合は、必ず事前に事務局に問い合わせを行うこと。

字数…54字（段組の都合に因る。実質は一行26字）

行数…24行

字間…23%

行間…80%

マージン…上下左右すべて25mm

ページ番号位置…15mm

ヘッダ・フッタ…上端3mm、他はすべて0<sup>ゼロ</sup>mm

- ・「■」や「□」は空白とすべき字数を表すために付したものである。

## ◎タイトル・サブタイトル・氏名

- ・タイトル・サブタイトル・氏名は、すべて13ポイントとする。
- ・右記3項目を七行分のスペースに収めることとする。
- ・サブタイトルには、前後に2文字分のハイフン（一太郎では「横2倍」処理）を付ける。
- ・氏名は、すべての字間を1文字分空け、最下部に寄せる（一太郎での「右寄せ処理」を行う）こととする。

## ◎本文

- ・本文は、すべて10.5ポイントとする。

- ・図や表の挿入も可能とする。それぞれを複数用いる場合は、算用数字を付すことで区別すること。

- ・ルビを適宜付すことは可能である。その場合、タイトル中の文言に付す場合は7.0ポイント、本文中の文言に付す場合は5.0ポイントとする。

- ・本文中での引用について、長文を引用する場合は、その引用を2字下げの独立した段落することとする。また、部分的な引用の場合は、引用符「」を用いることとする。

- ・注については、算用数字で、引用直後に「(注X)」の形式で付すこととする（業者発注を行わないため）。

## ◎注・氏名の読みと所属

- ・注は、すべて9ポイントとする。
- ・漢字の表記（注／註）、丸カツコの有無、数字と注本文との字間空け・リーダーの有無は不問とする。
- ・注番号ごとに改行し、二行目以降は2字下げとする（1行目の字下げは行わない）。
- ・ルビを付すことは可能である。その場合は3.0ポイントとする。
- ・氏名の読みについては、ひらがなで表記し、氏と名の間

に「・」(中黒)を入れること。所属については、氏名の読みとの間に「/」(スラッシュ)を入れて区別すること。

・ 氏名の読みと所属は、基本的には一行に収めて最下部に寄せる(一太郎での「右寄せ」処理を行う)こととするが、一行に収まらない場合は「/」の直後で改行して二行に渡って表記することとする。